



11月号 令和5年11月1日

大增中だより



春日部市立大增中学校 Tel 737-5100

さわやか相談室 Tel 737-8822

学校教育目標：「理性」「情熱」「友愛」 目指す学校像：生徒・教職員の笑顔と希望が溢れる学校

歌から伝わるもの

校長 大井 晋

いよいよ11月。早いもので今年も残り2ヶ月となり、朝晩はめっきり冷え込んできました。インフルエンザの流行等により、先月は学校閉鎖も実施しました。より一層、体調管理に気を付けて過ごしましょう。

さて、10月14日（土）に春日部市民文化会館において、令和5年度合唱祭を開催しました。クラス全員で一つの目標に向かって取り組む今年度最後の行事でもあります。当日は始まる前から、みなさんの気合も十分でした。

まずは各クラスの合唱。その歌声だけでなく、体調不良による欠席者の分もカバーしようと一生懸命歌うみなさんの姿、思いを伝えようとする姿に胸が熱くなりました。

どのクラスも本番を迎えるまでの練習期間中は、すべて順調に進んだわけではなく、行きづまったり、頭を悩ませる場面もあったことでしょう。しかし、リーダーを中心に何とかクラスをまとめようとそれぞれが努力を積み重ねてきたのではないのでしょうか。互いに励まし合い、感謝し、時に意見をぶつけ合いながら、仲間と力を合わせてクラスの合唱を創り上げた経験は、かけがえのないものだと思います。そして、その経験こそがクラスの歌に力を与えるのだと思います。単なる歌唱力やハーモニーといった技量を超えて、何よりみなさんの歌う姿勢や表情を見れば、そこからにじみ出るクラス全体の思いや気迫、情熱が伝わってきます。そこに人はひきつけられ、感動するのだと思います。

そして、今年度新たに実施した「学年合唱」では、1年生は『翼をください』2年生は『HE IWAの鐘』3年生は『正解』を学年全員で歌いました。クラス合唱とはまた違った声量、ハーモニー、迫力に圧倒され、とても感動しました。全力で歌う姿、仲間と気持ちを合わせることの大切さ、そして上級生の「まだまだ後輩には負けないよ」というプライドなど、言葉では伝えることのできない大增中生の姿勢と誇りを、また次の世代へと「つなぐ」ことができたと思います。

この合唱祭で仲間と取り組んだ思い出や心を込めて歌ったそれぞれの歌が、10年先、20年先もみなさんの心にいつまでも残ってくれることを願っています。

最後になりましたが、合唱祭開催にあたり、生徒たちを温かく見守っていただきました保護者の皆様、当日、受付や交通指導等でお力添えいただきましたPTA役員の皆様、ご協力ありがとうございました。今後とも生徒たちの活躍と成長を共に支えていただけますと幸いです。

<11月1日は「彩の国教育の日」>

県では、11月1日を「彩の国教育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」として、教育に関する様々な取組を推進しています。子供たちは様々な場面で多くの方とふれあいながら、心身ともに大きく成長しています。学校、家庭、地域がさらに連携を深め、心豊かな子供たちの育成が図られますよう、引き続き、皆様の御支援、御協力をお願いいたします。例年、県や市町村、学校、社会教育施設、各種団体等で、学校公開や親子向け体験教室などの事業を多数実施しています。今年度も、身近な人と「自然」「人」「本」「家族」「地域」の大切さや思い出について語り合ってみませんか。ほっこりした話題で、元気で明るい気持ちになる教育週間にしましょう。

※詳しくは埼玉県ホームページを御覧ください。

彩の国教育の日



～11月28日は開校記念日～

今年度、本校は創立40年目を迎えます。本校は、豊春中学校と大沼中学校の生徒増による大規模校化を解消するため、昭和58年2月に新設中学校として設立されました。同年11月28日に教育委員会にて学校名が「春日部市立大増中学校」として決定したことが開校記念日の由来です。そして翌昭和59年4月1日開校、同年4月9日に開校式が行われました。当時の生徒数は553名、一番生徒数が多い時で903名、22学級で、プレハブの校舎を利用したそうです。開校から続く本校教育目標「理性 情熱 友愛」のもと、歴史を重ね、現在までの卒業生は7000名を超えます。これからも本校は、社会で生きる、生かすための資質・能力を備えた人財育成、継承と挑戦そして創造の教育活動を充実させていきます。

11月11日（土）は、創立40周年記念式典を実施いたします。皆様のご参加をお待ちしています。

～11、12月の行事予定～

日	曜日	11月	曜日	12月
1	水	全校朝会(任命式) 三面(3年)二面(1,2年)	金	新入生1日入学(説明会)
2	木	45分×5時間 市内音楽会	土	
3	金	祝・文化の日	日	
4	土		月	
5	日		火	
6	月	専門委員会 部活動なし	水	50分×5時間
7	火	社会体験チャレンジ(1年)	木	三者面談(3年・希望制)※
8	水	第3回東部地区学力検査(3年)	金	福祉講演会
9	木		土	
10	金	漢字検定	日	
11	土	公開授業 創立40周年記念式典	月	総合学力調査(2年)
12	日		火	スーパー元気さわやか集会(オンライン)
13	月	振替休業日	水	専門委員会
14	火	県民の日 学校閉庁日	木	
15	水	完全下校16:45	金	第2学年保護者会 45分授業
16	木		土	
17	金	進路学習会(2年) 諸活動停止期間(3年)	日	
18	土		月	45分×5時間
19	日	カスカベインターナショナルフレンドシップデイ	火	50分×4時間
20	月	期末テスト(3年)	水	50分×4時間 給食終了
21	火	期末テスト(3年)	木	40分×4時間 大掃除
22	水		金	第2学期終業式 成績及び諸活動等の記録通知配布(3年)
23	木	祝・勤労感謝の日	土	
24	金	第1学年保護者会(冬の学校説明会)	日	
25	土	諸活動停止期間(1、2年)	月	記録通知書等対応及び私立高校調査書配付(3年)
26	日		火	冬季休業日
27	月		水	
28	火	期末テスト(1、2年) 開校記念日	木	
29	水	期末テスト(1、2年) 第2回学校保健委員会	金	(休日) 学校閉庁日
30	木		土	(休日) 学校閉庁日
31		※土日を除きます	日	(休日) 学校閉庁日

感染症拡大防止について

日頃より感染症対策について、ご協力いただいている所ではございますが、インフルエンザの流行等、今後も予断を許さない状況です。改めて「基本的な感染対策」を継続していただきますようお願いいたします。

- トイレの後や食事の前後は、手洗いを行いましょう。
- 状況や場面に応じたマスクの着用を行いましょう。
- せきやくしゃみの際は「せきエチケット」を心がけましょう。
- 食事中は、大声での会話を控えましょう。





いじめ撲滅強調月間

いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県は11月を「いじめ撲滅強調月間」に制定し、いじめ問題の根絶に集中的に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず相談・通報してください。

相談窓口

●よい子の電話教育相談（いじめ、不登校、学校生活について毎日24時間）

18歳以下の子ども専用（無料）
保護者専用
E-mail 相談 soudan@spec.ed.jp

※Eメール相談の受信確認及び返信は、平日の9～17時に行っています。

●いじめ通報窓口（いじめに関すること）

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2209/ijime-soudan-form.html>

・情報提供が目的であり、相談に対する返信はありません。通報された情報は学校へ提供し、あなたが送信したことがわからないように調査・対応します。



●埼玉県警察少年サポートセンター（非行やいじめ、犯罪被害等の少年問題に関する心理面の相談） （月～金／祝休日・年末年始を除く8時30分～17時15分）

048-861-1152（少年用）、048-865-4152（保護者用）

●子どもスマイルネット（毎日／祝日・年末年始を除く10時30分～18時）

048-822-7007

●社会福祉法人 埼玉いのちの電話（毎日24時間） 048-645-4343

※インターネット相談 埼玉いのちの電話ホームページからアクセス

●特定非営利活動法人 さいたまチャイルドライン（毎日16時～21時）

18歳以下の子ども専用（無料） 0120-99-7777

オンラインチャット <https://childline.or.jp/>

●埼玉県こころの電話（埼玉県立精神保健福祉センター）

（平日／土・日・祝日・年末年始を除く9時～17時） 048-723-1447

●子どもの人権110番（さいたま地方法務局）

（平日／祝日・年末年始を除く8時30分～17時15分） 0120-007-110（無料）

●子どもの人権 SOS-eメール <https://www.jinken.go.jp/kodomo>

